

三幸学園グループ2026年度新規開設

保育施設向け 第三者評価事業

「ただの評価」で終わらせない。
施設の“未来を創る”第三者評価を。

専門学校66校、大学・短大、保育・高齢者施設40以上の
運営実績をもつ三幸グループが、教育と福祉で培った知
見をもとに、保育の質を客観的に評価します。



評価の「見える化」で、施設の信頼と成長を支える。

—日本教育クリエイトが提供する「第三者評価」—

評価者の高い専門性



教育・研究・事業運営を
熟知した評価者が対応

短大・専門学校等での教育経験、研究実績、
福祉事業所の運営経験を持つ福祉分野に特
化した評価者陣が評価。

50年の実践知。対話で引き出す



人財育成に特化した、
当グループ独自のプロセス

経験者の理念や、職員一人ひとりの声に耳
を傾け、気づきを促す対話を通じて、組織の
強みと課題を丁寧に可視化。

成長につながる評価



評価で終わらせない、
改善につながる支援

建設的なフィードバックにより、具体的な改
善行動へと落とし込み、事業所の持続的な
成長と発展を支援。

双方向の対話を
重視した評価



一方的に評価するのではなく、
現場の声を丁寧に聞き取り、
共に改善へとつなげる
対話型の評価を行います。

評価者の
専門性



短大・専門学校等での
講師・研究者・事業所の運営経験など、
福祉の専門分野に特化した
評価者陣がそろっています。

施設の信頼と
成長を支援



三幸グループの
ネットワーク



大学・病院・各種福祉施設など
多様なネットワークを活かし、
専門性と実践の支援を両立させた
評価を実現。

成長支援



評価にとどまらず、課題改善に向けた
具体的フィードバックを提供し、
施設の持続的な
成長を支えます。

福祉サービス第三者評価の適切な実施が人材不足解消につながる

- ◎ 第三者評価の結果は求職者の情報収集として活用されています
- ◎ 現職の職員も、評価を通じて経営者や地域との関わりを意識
- ◎ やりがいを持ち、成長することで職場への定着につながる
- ◎ 適切な評価が職場環境の改善と人材安定化に寄与



第三者評価の適切な受審は、
事業所の**継続的な成長と発展**への貢献に重要です!

評価者の高い専門性

STEP
01

事前打ち合わせ、お申し込み・契約

事前のお打ち合わせで評価の目的や範囲をご確認いただきご契約をいただきます。

STEP
02

お打ち合わせ・事業評価(自己評価)

評価の目的や進め方を確認し、事業評価(自己評価を作成していただきます。また、職員・利用者様への周知やスケジュールも確認していきます。

STEP
03

利用者調査前のお打ち合わせと訪問調査

利用者アンケートと事業評価の集計結果を事前にご提出し、訪問調査時のスケジュールの確認をさせて頂いた後、施設調査を実施させていただきます。

STEP
04

訪問調査前のお打合せと現地訪問調査

利用者アンケートから事前お打ち合わせを行った後に、施設をご訪問し、職員や利用者へのインタビュー、訪問調査を行います。
※評価者3名以上が事業所を訪問いたします(所要:約1日)。

STEP
05

評価報告・公表

最終的な評価結果は、「とうきょう福祉ナビゲーション」で公表されます。併せて、事業所内で評価結果をご共有いただき、サービスの質向上への取り組みに活かさせていただきます。

ご利用料金

料金は施設規模に応じて変わります。まずはお気軽にご相談ください。

標準料金(保育所・100名規模の場合)

施設種別	保育所(100名規模)
事前説明	保育所(100名規模)
利用者調査	保護者全員にアンケート調査
結果報告	保育所(100名規模)
評価方法	職員35人の自己評価分析後、3名の評価者が訪問調査(1日間・約6時間)

評価費用……約**60万円(税別)**

導入事例

強みを職員の
自信になりました



課題

自分たちのやり方は利用者に伝わっているのかわからない」という職員が多い。

評価を受けて

「利用者との信頼関係を築く取り組み」が大きな強みであると認識できた。

効果

職員に自信が生まれ、さらに利用者に胸を張って説明できるようになり、利用者様やご家族も「安心して任せられる」と感じられるようになる。

実施方法や費用など、個別のご相談も承ります。第三者評価の実施の際は、下記までお気軽にご連絡ください。

